

## 第 34 回医療倫理委員会

日 時：令和 4 年 8 月 26 日(金)から令和 4 年 8 月 31 日(水)

場 所：イントラネット上での会議・審査

出席者：根津院長、弓場副院長、関井副院長、松本副院長、坪田副院長

雨宮健康管理センター所長、富田事務局長、大谷看護局長、竹内薬剤部長、  
木原総務課長

書記：総務課／木原

### 議題 1 大阪中央病院での RARP253 例の術後長期排尿状態の検討

(責任医師/申請医師 関井 謙一郎 泌尿器科副院長)

#### ◇医療行為等の概要

##### ○医療行為等の対象及び実施場所

対象：2013年6月～2020年10月までに当院で前立腺癌に対してロボット手術を行った  
患者

実施場所：大阪中央病院

##### ○医療行為等における医学倫理的配慮について

###### ①医療行為等の対象となる個人の人権擁護

253例のデータ一括検討のため個人を特定できない。

###### ②医療行為等の対象となる者に理解を求め同意を得る方法

オプトアウトによる。

###### ③医療行為等によって生ずる個人への不利益並びに危険性に対する配慮

非侵襲の検査結果使用するため個人への不利益は生じない。

###### ④予測される医学上の貢献

退院時に今後の長期排尿状態の予測を説明できるため、患者に安心感を高めることができる。

#### ◇医療倫理委員会での審査を必要とする理由

日本泌尿器科学会総会での発表に倫理委員会の審査と承認を必要とするため

#### ◆審査結果

承認（詳細は別紙「医療倫理委員会審査結果通知書」参照）

以 上